

発行所：一般社団法人 佐賀県臨床検査技師会
〒849-8501 TEL:070-2392-1447 FAX:0952-34-2028
事務局：佐賀大学医学部附属病院 検査部内

発行人：百田 浩志 編集人：福田 正博
URL : <http://saringi.jp/>
Email : saringi-jimu@saga.email.ne.jp (事務局)

第1回佐賀県医師会精度管理委員会

7月30日(火) 標記委員会が佐賀メディカルセンタービルにて開催された。

まず、昨年度の精度管理事業の報告があった。解析報告会の参加者は、医師6名・医療従事者94名・メーカー等6名、計117名で一昨年を12名上回った。

続けて今年度の年間計画の確認と、実施要領を検討し、概ね了承された。

最後に議題として、当委員会委員の増員が委員長から提案され、佐臨技に人選を任されることとなった。早速、選任し本人に内諾を得た。なお新たな委員は解析部会委員も兼ねる。(百田)

『佐賀県リーダー育成研修会』開催案内

標記研修会を、10月27日(日)に佐賀大学鍋島キャンパスにて開催します。

本研修会では、職場や技師会活動において、問題を共有でき、解決策を提言できる、次世代を担うリーダーとなりうる人材の育成を目的として開催します。

研修会の内容は、日臨技講師による講義の後、平成26年度から30年度にかけ開催された「地域ニューリーダー育成講習会」に佐賀県を代表して参加した会員4名が講師となり、実際の問題解決・目標達成のための手法を一緒に学んでいきます。

受講対象に制限は設けていません。職場でリーダー的立場にある方をはじめ次世代のリーダーを目指す方、業務改善や部下の教育、技師会活動などで悩んでいる方、もちろん若手会員も大歓迎です。

詳細は、別刷の実施要項をご覧ください。皆様ぜひ多くの参加をお願いいたします。(平野)

精度管理血清(九州ロット)作製に参加して

2019年7月27日(土)～28日(日)、熊本大学病院で開催された九州地区プール血清作製会に参加しました。この会は、毎年北部九州5県(福岡、佐賀、大分、長崎、熊本)の持ち回りで開催され、ここで作成する試料は、九州精度管理研究会の精度管理調査、および九州各地区で実施される精度管理調査で使用される試料になります。当日の参加者は、熊本県技師会を中心に九州8県から約30名の参加でした。この会は、試料を作成するだけでなく、試料の作成方法を教わる場でもあります。

1日目：作成する試料の特性と作成方法の講義、試料の濃度調整、分注する容器へのラベル張り、開催場所となった熊本大学病院の検査室のラボツアー

2日目：試料の分注、容器の蓋閉めと梱包の作業で、約16,000本の試料を作成しました。

また、1日目の作業終了に開催された懇親会にも参加しました。二日間を通し、各地域の活動や各施設が抱えている課題などを話し合うこともでき、非常に有意義な機会でした。この活動を通じ、今後の精度管理活動や日々の業務に取り組んでいきたいと考えています。(佐賀県医療センター好生館 新開幸夫)

2019年7月27・28日、九州ロット作製が熊本大学病院で行われた。まず始めに、福岡県臨床衛生検査技師会 篠原克幸氏から、外部精度管理試料の特性と、今回作製する九州ロット12の作製方法・利点の解説があった。中空糸型透析器により除水処理を行い、濃縮血清を作製し、今回の担当県である熊本県技師会の采配で濃度調整を行い、他県の参加者にてサンプルチューブの準備を行った。

翌日は炭酸ガスでpH調整し、調整濃度を確認後、2グループに分かれて分注作業を行った。九州各県・大阪・香川などで精度管理試料として使用されるため、約8千6百組を作製する大変骨の折れる作業であった。

今回の会場となった熊本大学病院検査室の見学ツアーや、検査室の地域貢献事業(地域経済振興・産業創生・人的交流等)への取組などは大変興味深く、作業の合間や懇親会で他県の技師の方々と交流でき、有意義な時間であった。

九州ロット作製は製造法の伝達を含め、共同作業として九州北・中部の各県を巡回し、今回で12回目を迎えた。次回は長崎県の担当で行われますので、役員から指名があった方は是非参加下さい。(佐賀県健康づくり財団 岩野瞳)

《第69回日本医学検査学会》

例年より1ヶ月程早い開催となり演題募集期間も早まりますのでご注意ください。

会期：2020年4月25日(土)～26日(日)

開催地：宮城県仙台市 仙台国際センター他

テーマ：Jump to the Next Decade～臨床検査の新たな道を切り拓く～

主催：(一社)日本臨床衛生検査技師会

担当：(一社)福島県臨床検査技師会

一般演題受付 2019年9月2日(月)～11月1日(金)

《検体採取厚生労働省指定講習会》

佐賀県では2019年7月29日現在で未修了の会員が63名です。講習会の開催は今年限りと予定されています。「臨床検査技師」に許された新たな業務です。ぜひ、違反とならずに検査を行なえるよう受講をお願いします。また、嗅覚検査及び味覚検査を行う場合も、厚労省医政局医事課長通知により、本講習会の受講が義務付けられています。

《感染症見舞金制度》

日臨技「全員加入保険」の感染症見舞金制度が充実しました。日臨技の会員が「対象となる感染症」に罹患し、通院、入院、死亡または後遺障害が生じた場合に見舞金が支払われます。

▽例 「勤務先で流行していたインフルエンザに罹患した」見舞金1万円(振込手数料含)

条件、支払い手続き等、詳しくは日臨技HPをご覧ください。

8月分活動報告

22日(木) 三役会(佐賀市).....全三役